



USとは？

「私たちが、暮らしやすい明日を、地球規模で考える。」をモットーに活動しています。



US発足はなぜ？

USのメンバー6人で活動していますが、そのうち5人はサッカー部、1人は報道部として普段は活動しています。学校生活や部活を通して、様々なことに興味を持つようになりました。そして、それぞれの個性を生かしながら、多くのことにチャレンジしていきたいという思いの強いメンバーが集まりました。僕たち高校生の力で、少しでも社会を動かすことはできないかと思い、USの活動を発足しました。

いもじえんぬ

壺焼き芋の店を営んでいるいもじえんぬさんと様々なボランティア活動をしています。いもじえんぬさんはSDGsにも積極的に取り組んでおり、SDGsフェスタの出店の際の販売や、駿河総合高校の文化祭に委託販売などでSDGsの活動を広める活動と一緒に活動を行っています。この経験を、今後のボランティア活動にも生かしていきます。



スポーツ巡回ネットワーク徳島

この度USは「プロサッカー選手渡井理己選手サプライヤー就任記念子供たちの笑顔溢れる世界実現に向けての社会貢献活動」にて厳正なる審査を突破し、支援をいただけることになりました！ボランティアを通して、高校生の立場を生かしながら、子供たちが少しでもSDGsや社会について関わりを持つことができるように活動していきます。



認知症カフェ「駿総カフェ」

認知症カフェとは...

オランダのアルツハイマーカフェから始まった認知症の当事者やその家族、地域の住人など誰でも気軽に立ち寄れるカフェのことを言い、それぞれの悩みを紹介したり、アドバイスや相談をしあえる場所です。静岡市ではオレンジカフェや物忘れカフェと呼ぶところもあります。

駿総カフェでは、フェアトレードについての講話や実際に試食、カカオの皮むき体験などを行いました。なぜ、この問題に注目したかという、児童労働問題を解決するための手段としてフェアトレードを地域の方々に知っていただきたいと思ったからです。

またチョコレートには、カカオポリフェノールという認知症予防につながる成分が含まれており、認知症予防も同時に行えるというメリットがあったからです。



参加者の声



「本当に楽しかった！このような企画は続けてほしい！」や、「高校生のがんばる姿を見て、私たちも頑張らないと！」というような温かい声をいただきました！

防災フォーラム

高校生と大学生が共同して、防災・減災について取り組んでいます。地域を担う小、中学生向けの防災訓練を共同で実施しました。また、高校生の防災意識を高めるため、多くの高校や地域の自主組織の方々に参加していただき、防災フォーラムを開催しています。



USの活動目標

私達USは、地域の暮らしを豊かにすることを目標にしています。そのため、地域でSDGsを積極的に取り入れている企業、高校や団体とタイアップを図り、様々なアイデアやプランを考案します。そして考案するだけでなく実際に実行し、地域の活性化と同時に、認知度の向上、更には私達高校生と世界的な目標であるSDGsをつなぐ架け橋的な存在になれたらと考えています。またゆくゆくは日本全国、全世界の問題の解決に貢献したいと考えています。

これからのUS新企画

- ・生理の貧困プロジェクト
高校生意識調査をし、まずは学校内でアクションします。
 - ・いもじえんぬ
SDGsと絡めた商品開発やイベントと一緒に考えていきます。
 - ・Pro-style
スポーツを通して環境問題解決などの様々な活動を行います。
- USはこれからも精力的に活動を行っていきます！**